

政策  
(狭義)

施策

約350件  
(21年度  
評価件数)

事務事業

約5,400の事業  
(21年度行政事業  
レビュー対象事業数)

規制、租特 など

## 政策評価

各府省のマネジメント  
(目標管理)

施策目標

(例)「消防防災体制の  
充実強化」

救急需要発生時の  
国民の安心・安全の向上

↑

救命率の向上

↑   ↑   ↑

救急搬  
送体制  
の整備・  
強化

救急  
業務の  
高度化

救急需  
要への  
適切な  
対応

etc.

・達成状況  
を評価し、  
施策の  
改善に  
反映

達成  
手段

※22年度総務省政策評価書より

・予算事業  
・規制   ・租特 など

## 行政事業レビュー

・予算の支出先や用途等の実態を把握  
・税金投入の効率性や効果の面から事業  
を検証

## 政策評価の特質・課題、改善の方向性

《特質》(本来想定していた効果)※

○ミッションの明確化・体系化(各府省の施策全体を  
カバーして目標設定)、達成状況の確認  
⇒ PDCAサイクルを通じたマネジメントの向上、  
説明責任の徹底

※いわゆる目標管理の手法を用いる政策評価に  
ついてのもの

《現状と課題》

○焦点が絞りきれておらず、重要な情報も埋没しがち  
○府省、施策ごとに実施方法は区々  
(政府全体の俯瞰や府省横断的な施策への活用  
が困難)

○施策の達成手段やそのコストについての情報が  
不十分

〔事務事業全体のカバーには相当量の行政コス  
トが必要。一方、一部のみとすると体系性が欠如〕

《行政事業レビューとの役割分担、

有機的連携に向けた改善の方向性》

○メリハリのあるわかりやすい政策評価を推進

○事務事業レベルまで含めた政策の体系化、  
一貫性の確保

⇒ 政務三役によるマネジメントに活用し、政府の  
PDCAサイクルを適切に機能